

各 位

会 社 名 ダイナミックマッププラットフォーム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 吉 村 修 一
(コード番号：336A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 猪 俣 光 俊
(TEL. 03-6459-3445)

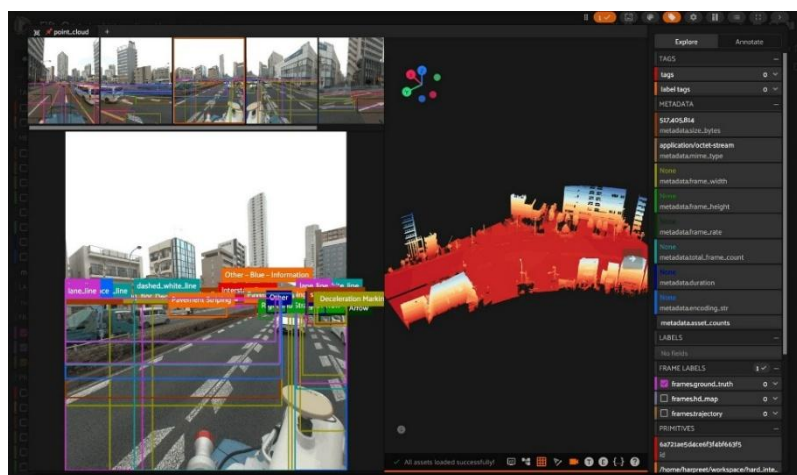
ダイナミックマッププラットフォーム、AI 研究コミュニティ向けデータ提供を拡大 AI ネイティブデータが「Voxel51 Dataset Zoo」で利用可能に

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:吉村 修一、以下「当社」)が 2026 年 6 月に Hugging Face で公開した AI ネイティブデータのサンプルデータセットが、このたびコンピュータビジョン分野で広く利用されるデータセットカタログ「Voxel51 Dataset Zoo」から利用可能になりましたことをお知らせします。

Hugging Face で公開している当社の AI ネイティブデータセットは累計ダウンロード数が 4,500 件を超えており、このたびオープンソースプロジェクト「FiftyOne」を展開する Voxel51 社が運営するデータセットカタログ「Voxel51 Dataset Zoo」に掲載されました。これにより、研究者や開発者が日常的に利用する Voxel51 環境から当社データを直接発見・取得できるようになり、AI 研究開発における活用拡大が期待されます。

- 公開 URL:

https://docs.voxel51.com/dataset_zoo/datasets_hf/hard_intersection_multimodal_sample.html



Voxel51 上で当社の AI ネイティブデータを表示した様子

■ 「Voxel51 Dataset Zoo」掲載の背景

近年、自動運転やロボティクスなどのフィジカル AI 開発では、学習・評価・検証に利用する実世界データの重要性が高まっています。

当社は自動運转向け高精度 3 次元データの整備・提供で培った知見を活かし、AI 向けデータ提供事業「Data for AI」を推進しています。その一環として 2026 年 6 月、画像、LiDAR 点群、高精度 3 次元地図データ、車両軌跡データ、セマンティックアノテーション、3D Gaussian Splatting(3DGS)データなどを統合した AI ネイティブデータのサンプルを Hugging Face で公開しました。

本データは、複数の実世界データを統合したマルチモーダルデータとして、自動運転 AI やフィジカル AI の研究開発への活用を想定しています。公開以降、累計ダウンロード数は 4,500 件を超える中、このたび Voxel51 Dataset Zoo にも掲載されました。

■ 「Voxel51 Dataset Zoo」掲載への期待

Voxel51 社は、フィジカル AI 向けのデータ基盤を提供するとともに、オープンソースプロジェクト「FiftyOne」を運営しています。FiftyOne は、AI 研究者やコンピュータビジョン開発者に広く利用されているプラットフォームであり、画像、点群データ、アノテーションなどの可視化・分析を通じて、AI モデルの開発や評価を支援しています。

その中でも「Voxel51 Dataset Zoo」は、研究者がさまざまな公開データセットを容易に検索・利用できるようにするためのデータカタログとして活用されています。画像認識や自動運転研究で広く利用されている公開データセットも数多く掲載されており、研究者は必要なデータを容易に取得し、研究開発に活用することができます。

今回、当社の AI ネイティブデータが同カタログに登録されたことで、利用者はデータを直接読み込み、可視化や分析、AI モデル開発などに活用できるようになりました。これにより、当社データの発見性とアクセス性が向上し、研究コミュニティにおける活用拡大につながることが期待されます。

当社は今後も自動運转向けデータ事業で培った実世界データ整備の知見を活かし、自動運転に加え、ロボティクスや物流自動化などフィジカル AI 分野の研究開発を支えるデータ基盤の提供を通じて、AI 技術の発展と社会実装に貢献してまいります。

■ 本件に関する問い合わせ

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

メール：ir@dynamic-maps.co.jp

HP：<https://www.dynamic-maps.co.jp/>